

| Data Section |

11年サマリー

(百万円)

	MOL ADVANCE		GEAR UP! MOL		RISE 2013	STEER FOR 2020			ROLLING PLAN		
	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3		2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3
連結損益計算書項目											
海運業収益及びその他の営業収益	¥1,865,802	¥1,347,964	¥1,543,660	¥1,435,220	¥1,509,194	¥1,729,452	¥1,817,069	¥1,712,222	¥1,504,373	¥1,652,393	¥1,234,077
海運業費用及びその他の営業費用	1,564,485	1,228,478	1,328,959	1,368,794	1,432,014	1,587,902	1,683,795	1,594,568	1,388,264	1,513,736	1,094,915
販売費及び一般管理費	104,104	98,546	91,300	90,885	92,946	100,458	116,024	115,330	113,551	115,972	101,442
営業損益	197,211	20,939	123,400	(24,459)	(15,766)	41,092	17,249	2,323	2,558	22,684	37,718
経常損益	204,510	24,234	121,621	(24,320)	(28,568)	54,985	51,330	36,267	25,426	31,473	38,574
税金等調整前当期純損益	197,732	27,776	95,366	(33,516)	(137,938)	71,710	58,332	(154,385)	23,303	(28,709)	46,778
親会社株主に帰属する当期純損益	126,987	12,722	58,277	(26,009)	(178,846)	57,393	42,356	(170,447)	5,257	(47,380)	26,875
フリーキャッシュフロー(a+b)	(71,038)	(40,055)	46,970	(129,298)	(25,285)	(25,615)	(66,656)	182,508	(56,318)	(2,471)	(143,093)
営業活動によるキャッシュフロー(a)	118,984	93,428	181,755	5,014	78,955	94,255	92,494	209,189	17,623	98,380	55,248
投資活動によるキャッシュフロー(b)	(190,022)	(133,483)	(134,785)	(134,312)	(104,240)	(119,870)	(159,150)	(26,681)	(73,941)	(100,851)	(198,341)
減価償却費	78,155	88,366	77,445	85,624	94,685	83,983	87,803	92,771	87,190	86,629	90,138
連結貸借対照表項目											
総資産	1,807,079	1,861,312	1,868,740	1,946,161	2,164,611	2,364,695	2,624,049	2,219,587	2,217,528	2,225,096	2,134,477
有形固定資産	1,106,746	1,209,175	1,257,823	1,293,802	1,303,967	1,379,244	1,498,028	1,376,431	1,323,665	1,290,929	1,193,910
有利子負債	702,617	775,114	724,259	869,619	1,046,865	1,094,081	1,183,401	1,044,980	1,122,400	1,118,089	1,105,873
純資産	695,021	735,702	740,247	717,909	619,492	783,549	892,435	646,924	683,621	628,044	651,607
自己資本	623,715	659,508	660,795	637,422	535,422	679,160	782,556	540,951	571,983	511,242	525,064
普通株式1株当たりの金額*											
親会社株主に帰属する当期純損益(円)	¥1,061.30	¥ 106.30	¥ 487.50	¥ (217.60)	¥(1,495.70)	¥ 479.90	¥ 354.20	¥(1,425.00)	¥ 43.95	¥ (396.16)	¥ 224.72
純資産(円)	5,212.26	5,517.01	5,528.30	5,332.70	4,477.60	5,679.00	6,542.60	4,522.80	4,782.25	4,274.81	4,390.39
配当金(円)	310	30	100	50	0	50	70	50	20	20	45
経営指標											
ギアリングレシオ(倍)	1.13	1.18	1.10	1.36	1.96	1.61	1.51	1.93	1.96	2.19	2.11
ネットギアリングレシオ(倍)	0.99	1.05	1.00	1.23	1.58	1.35	1.35	1.64	1.64	1.82	1.88
自己資本比率(%)	34.5	35.4	35.4	32.8	24.7	28.7	29.8	24.4	25.8	23.0	24.6
ROA(%)	11.0	1.3	6.5	(1.3)	(1.4)	2.4	2.1	1.5	1.1	1.4	1.8
ROE(%)	19.5	2.0	8.8	(4.0)	(30.5)	9.5	5.8	(25.8)	0.9	(8.7)	5.2
配当性向(%)	29.2	28.2	20.5	—	—	10.4	19.8	—	45.5	—	20.0
当社グループ*2運航船CO ₂ 排出量(千トン)	20,473	18,708	20,073	19,660	18,876	17,810	18,803	18,676	18,204	17,774	16,369
当社グループ従業員数(人)	10,012	9,707	9,438	9,431	9,465	10,289	10,508	10,500	10,794	10,828	8,941

※ 百万円未満切捨て

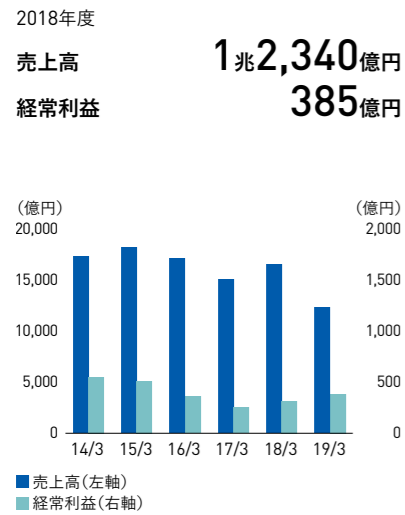
*1 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っています。2009年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、各数値を算定しています。

*2 当社及び主要なグループ会社

Data Section

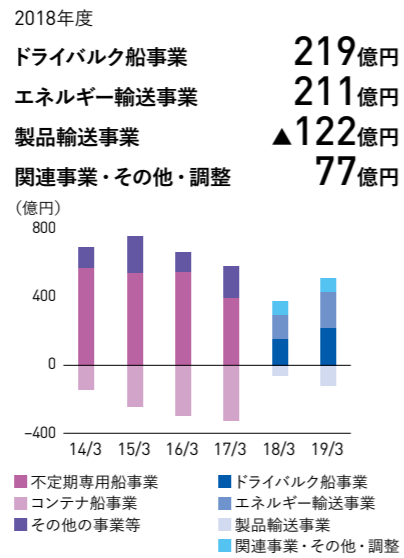
主要な経営指標

売上高／経常利益



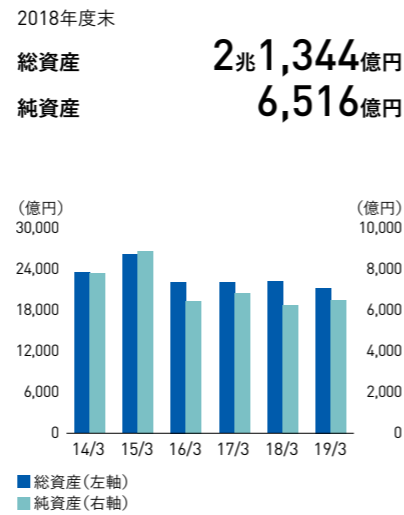
コンテナ船事業分離により、売上高は前年度から4,183億円減少しました。経常利益については、ONE社が大幅な損失を計上し、当社はその持分法投資損失を取り込みましたが、ドライバルク船事業、エネルギー輸送事業を中心とする安定利益に加え、比較的堅調な市況により、前年度比71億円増加しました。

セグメント別経常損益



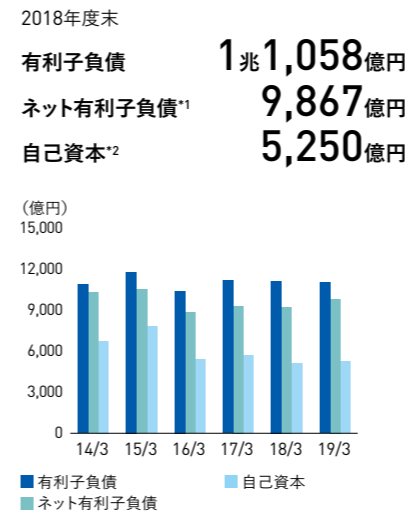
ドライバルク船事業は、堅調な市況及び中長期契約に支えられ前年度比65億円の増益となりました。また、エネルギー輸送事業も、LNG船・海洋事業において安定利益を積み増したことで、油送船における堅調な市況・不採算船の減船等が奏功し、前年度比75億円の増益を達成しました。しかしながら、製品輸送事業は、ONE社営業開始時の混乱の影響や移行期費用により損失となりました。

総資産／純資産



2018年度は、船隊の若返りと競争力を高めるため、17隻の老齢船、不経済船の売却を行いました。その結果、総資産は前年度末比で906億円減少しました。一方、主に利益剰余金が増加したことにより、純資産は236億円増加しました。

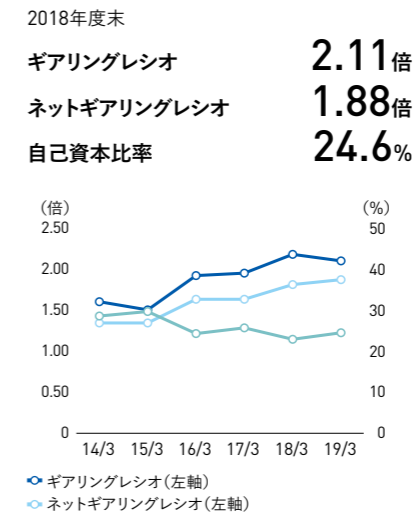
有利子負債／ネット有利子負債／自己資本



有利子負債は、主に長期借入金が減少したことにより、前年度末比122億円減の1兆1,058億円となりました。自己資本は主に利益剰余金が増加したことにより、前年度末比138億円増の5,250億円となりました。

*1 有利子負債-現金及び現金同等物
*2 貸借対照表上の「株主資本」と「その他の包括利益累計額」の合計額

ギアリングレシオ／ネットギアリングレシオ／自己資本比率



前年度末比で有利子負債は122億円減、総資産は906億円減、自己資本は138億円増となりました。その結果、ギアリングレシオは0.08改善し、自己資本比率も1.6ポイント増加しました。

格付け (2019年6月現在)

日本格付研究所 (JCR) **A-**

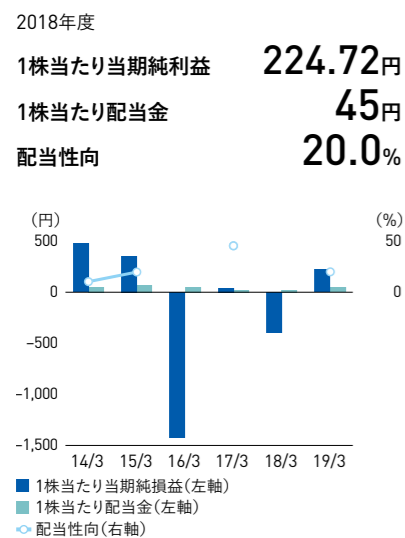
格付投資情報センター (R&I) **BBB**

Moody's **Ba2**

種類	格付け
日本格付研究所 (JCR) 短期格付け (コマーシャルペーパー)	J-1
長期優先債務 (発行体) 格付け	A- (安定的)
長期格付け	A-
格付投資情報センター (R&I) 発行体格付け	BBB (安定的)
短期格付け (コマーシャルペーパー)	a-2
長期個別債務格付け	BBB
Moody's コーポレート・ファミリー・レーティング	Ba2 (安定的)

事業環境には不確実性が見られるものの、当社の業績が着実に改善していることを受け、現在の格付け水準を維持しています。今後も引き続き収益力の強化と財務体質の改善を進め、格付の向上を図ってまいります。

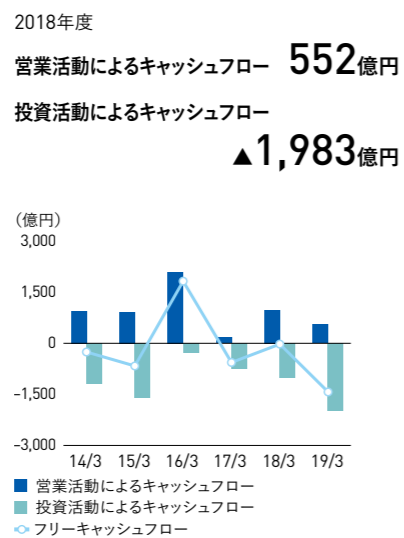
1株当たり当期純損益*／配当金／配当性向



親会社株主に帰属する当期純利益は、ONE社に対するコンテナ船貸船料に係る損失引当により大幅な最終損失を計上した前年度から一転し、268億円となりました。また、配当については、連結配当性向20%の方針に沿い、当期純利益の増加に伴って中間配当20円、期末配当25円を実施しました。

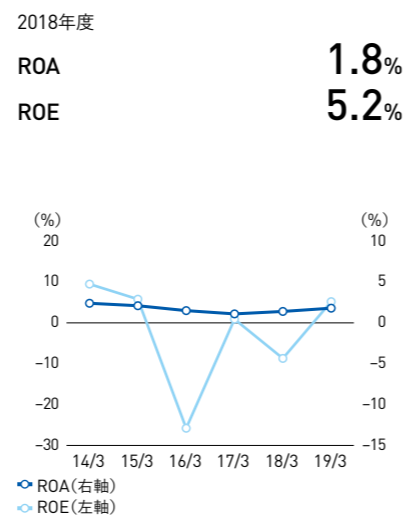
* 親会社株主に帰属する当期純損益

キャッシュフロー



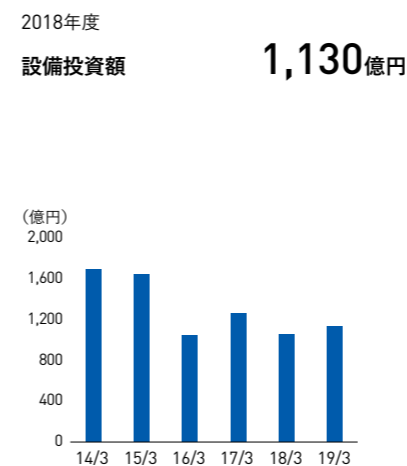
コンテナ船事業分離に伴う出資や当社が経営資源重点投入分野とするLNG船・海洋事業を中心とした投資により、2018年度のフリーキャッシュフローは大幅なマイナスとなりました。今後のフリーキャッシュフローの改善に向け、引き続き投資案件を厳選しつつ、資産の流動化も検討していきます。

ROA (経常損益ベース)／ROE



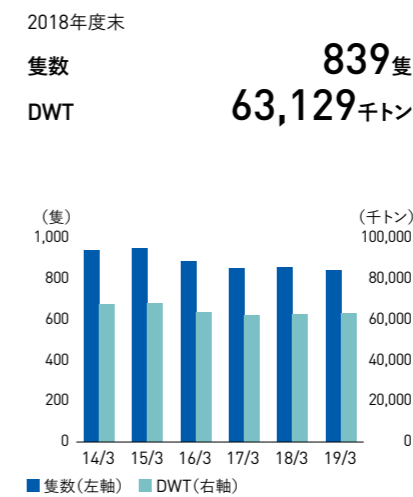
総資産が前年度末比で減少した一方、経常利益は増加したためROAは前年度比で改善しました。また、親会社株主に帰属する当期純利益が黒字化したことでROEは前年度比で大幅に改善し、5%を超えました。

設備投資額



この設備投資額は、有価証券報告書に掲載の有形及び無形固定資産の増加額から竣工時売却収入を控除した実質的な設備投資額です。

船隊規模 (全船種)*



コンテナ船事業の統合に伴い、当社・船主間の備船契約が満了したコンテナ船については、順次返船を行っています。その結果、当社が保有・備船するコンテナ船は、前年度末比26隻減の65隻となりました。今後、コンテナ船は、ONE社が自ら備船を含めた船隊整備を行ってまいります。

* 短期備船、J/V保有船を含む

(註) 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っています。2014年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、各数値を算定しています。

Data Section

商船三井グループ会社一覧

(2019年3月31日現在)

● 連結子会社 ○ 持分法適用関連会社

	登録事務所	MOLの所有割合(%)*	払込資本金(千)	
ドライバルク船事業	● 商船三井近海株式会社	日本 100.00	¥660,000	
	● MOL Bridge Finance S.A.	Panama 100.00	US\$8	
	● MOL Cape (Singapore) Pte. Ltd.	Singapore 100.00	US\$62,752	
	● パナマ、マーシャル諸島、リベリア、香港、ケイマン諸島、シンガポール国内の船主会社/備船会社(74社)			
	● その他1社			
	○ Gearbulk Holding AG	Switzerland 49.00	US\$228,100	
	○ パナマ国内の船主会社(1社)			
	エネルギー輸送事業	● Bamboo Mountain Power B.V.	Netherlands 100.00	US\$0
		● Coconutland Maritime INC.	Panama 100.00	US\$14,408
		● El Sol Shipping Ltd. S.A.	Panama 100.00	US\$10
● Lakler S.A.		Uruguay 100.00	US\$101,401	
● MCGC International Ltd.		Bahamas 80.10	US\$1	
● MNN Holdings Inc.		Liberia 75.00	US\$22,100	
● MOG LNG Transport S.A.		Panama 100.00	¥0	
● MOLケミカルタンカー株式会社		日本 100.00	¥100,000	
● MOL Chemical Tankers Pte. Ltd.		Singapore 100.00	S\$262,370	
● 株式会社商船三井内航		日本 100.00	¥650,000	
● エム・オー・エル・エヌエジー輸送株式会社		日本 100.00	¥40,000	
● MOL Netherlands Bulkship B.V.		Netherlands 100.00	€18	
● MOL Nordic Tankers A/S		Denmark 100.00	DKK 8,000	
● Pacific LNG Transport Ltd.		Bahamas 100.00	US\$1	
● Phoenix Tankers Pte. Ltd.		Singapore 100.00	US\$379,311	
● Pine Mountain Power B.V.		Netherlands 100.00	US\$0	
● Samba Offshore S.A.		Panama 100.00	US\$10	
● Shining Shipping S.A.		Panama 100.00	US\$10	
● Unix Line Pte. Ltd.		Singapore 100.00	US\$344	
● パナマ、マーシャル諸島、リベリア、香港、シンガポール、インドネシア、マルタ国内の船主会社/備船会社(112社)				
○ Akofs Offshore As		Norway 25.00	NKR 60,000	
○ Aramo Shipping (Singapore) Pte. Ltd.		Singapore 50.00	US\$20,743	
○ 旭タンカー株式会社		日本 27.83	¥600,045	
○ Carioca MV27 B.V.		Netherlands 20.60	€ 169,419	
○ Cernambi Norte MV26 B.V.		Netherlands 20.60	€ 175,026	
○ Cernambi Sul MV24 B.V.		Netherlands 20.60	€ 162,160	
○ Den Hartogh Holdings B.V.		Netherlands 20.00	€ 60	
○ LNG Fukurokuju Shipping Corp.		Bahamas 30.00	¥1,000	
○ LNG Jurojin Shipping Corp.		Bahamas 30.00	¥1,000	
○ Karmol Lng Company LTD.		Marta 50.00	US\$9,781	
○ Libra MV31 B.V.		Netherlands 20.60	US\$100	
○ Mozambique Fsrui Company LTD.		Marshall Islands	US\$9,781	
○ PT Jawa Satu Regas		Indonesia 19.00	IDR 11,272,000	
○ Sepia MV30 B.V.		Netherlands 20.60	US\$100	
○ T.E.N. Ghana MV25 B.V.		Netherlands 20.00	€ 149,650	
○ Tartaruga MV29 B.V.		Netherlands 20.60	US\$206,138	
○ Trans Pacific Shipping 2 Ltd.		Bahamas 20.00	¥3,961,000	
○ Trans Pacific Shipping 5 Ltd.		Bahamas 50.00	¥2,672,000	
○ Trans Pacific Shipping 8 Ltd.		Bahamas 50.00	¥1,265,000	
○ Viken MOL AS		Norway 50.00	US\$61,500	
○ Viken Shuttle AS		Norway	US\$38,104	
○ パナマ、マーシャル諸島、リベリア、香港、ケイマン諸島、シンガポール、インドネシア、キプロス、バハマ、マルタ国内の船主会社/備船会社(53社)				
製品輸送事業		● Asia Utoc Pte. Ltd.	Singapore 100.00	S\$900
		● Bangkok Container Service Co., Ltd.	Thailand 100.00	THB10,000
		● Bangpoo Intermodal Systems Co., Ltd.	Thailand 74.62	THB130,000
	● 株式会社ブルーハイウェイエクスプレス九州	日本 100.00	¥50,000	
	● 株式会社ブルーハイウェイサービス	日本 100.00	¥30,000	
	● 株式会社ブルーシーネットワーク	日本 100.00	¥54,600	
	● 株式会社中国 SHIPPING エージェンシズ	日本 100.00	¥10,000	
	● Euro Marine Carrier B.V.	Netherlands 75.50	€ 91	
	● Euro Marine Logistics N.V.	Belgium 50.00	€ 1,950	
	● 株式会社フェリーさんふらわあ	日本 99.00	¥100,000	
	● 国際コンテナ輸送株式会社	日本 51.00	¥100,000	
	● International Transportation Inc.	U.S.A. 51.00	US\$60,000	
	● Mitsui O.S.K. Lines (Thailand) Co., Ltd.	Thailand 47.00	THB20,000	
	● MOL Consolidation Service Ltd.	Hong Kong 100.00	HK\$1,000	
	● MOL Consolidation Service Ltd. (China)	China 100.00	RMB8,000	
	● MOL Container Center (Thailand) Co., Ltd.	Thailand 99.60	THB10,000	
	● 商船三井フェリー株式会社	日本 100.00	¥1,577,400	
	● MOL Hong Kong Ltd.	Hong Kong 100.00	HK\$40,000	
	● MOL Logistics (Deutschland) GMBH	Germany 100.00	€ 537	
	● MOL Logistics (Europe) B.V.	Netherlands 100.00	€ 414	
	● MOL Logistics (H.K.) Ltd.	Hong Kong 100.00	HK\$14,100	
	● 商船三井ロジスティクス株式会社	日本 75.06	¥756,250	
	● MOL Logistics (Netherlands) B.V.	Netherlands 100.00	€ 3,049	
	● MOL Logistics (Singapore) Pte. Ltd.	Singapore 100.00	S\$700	
	● MOL Logistics (Taiwan) Co., Ltd.	Taiwan 100.00	NT\$7,500	
	● MOL Logistics (Thailand) Co., Ltd.	Thailand 99.00	THB20,000	

	登録事務所	MOLの所有割合(%)*	払込資本金(千)	
製品輸送事業	● MOL Logistics (UK) Ltd.	U.K. 100.00	£400	
	● MOL Logistics (USA) Inc.	U.S.A. 100.00	US\$9,814	
	● MOL Logistics Holding (Europe) B.V.	Netherlands 100.00	€ 19	
	● MOL Worldwide Logistics, Ltd.	Hong Kong 100.00	HK\$58,600	
	● Nissan Carrier Europe B.V.	Netherlands 100.00	€ 195	
	● 日産専用船株式会社	日本 90.00	¥640,000	
	● Shanghai Huajia International Freight Forwarding Co., Ltd.	China 76.00	US\$1,720	
	● 商船港運株式会社	日本 79.98	¥300,000	
	● Thai Intermodal Systems Co., Ltd.	Thailand 100.00	THB77,500	
	● TraPac Jacksonville, LLC.	U.S.A. 100.00	—	
	● TraPac, LLC.	U.S.A. 100.00	—	
	● 株式会社宇徳	日本 67.55	¥2,155,300	
	● Utoc Engineering Pte. Ltd.	Singapore 100.00	S\$2,000	
	● 宇徳ロジスティクス株式会社	日本 100.00	¥50,000	
	● 宇徳流通サービス株式会社	日本 100.00	¥10,000	
	● 宇徳港運株式会社	日本 100.00	¥50,000	
	● 宇徳トランスネット株式会社	日本 100.00	¥90,000	
	● World Logistics Service (U.S.A.), Inc.	U.S.A. 100.00	US\$200	
	● パナマ、マーシャル諸島、リベリア、香港、ケイマン諸島、シンガポール、マン島国内の船主会社/備船会社(52社)			
	● その他(18社)			
	○ 株式会社名門大洋フェリー	日本 41.13	¥980,000	
	○ 日本コンセプト株式会社	日本 15.00	¥600,440	
	○ オーシャン ネットワーク エクスプレス ホールディングス株式会社	日本 31.00	¥50,000	
	○ Ocean Network Express Pte. Ltd.	Singapore	US\$3,000,000	
	○ PKT Logistics Group Sdn. Bhd.	Malaysia 35.13	MYR276,354	
	○ Rotterdam World Gateway B.V.	Netherlands 20.00	€ 14,018	
	○ 上海貨客船株式会社	日本 31.98	¥100,000	
	○ Tan Cang-Cai Mep International Terminal Co. Ltd.	Vietnam 21.33	VND732,966,020	
	○ TIPS Co., Ltd.	Thailand 24.44	THB100,000	
	○ その他(1社)			
	関連事業	● ダイビル株式会社	日本 51.07	¥12,227,847
		● Daibiru CSB Co., Ltd.	Vietnam 99.00	VND349,000,000
		● Daibiru Holdings Australia PTY Ltd.	Australia 100.00	A\$ 140,000
		● ダイビル・ファシリテイ・マネジメント株式会社	日本 100.00	¥17,000
		● Daibiru Saigon Tower Co., Ltd.	Vietnam 100.00	VND124,203,000
		● グリーン海事株式会社	日本 100.00	¥95,400
		● グリーン SHIPPING 株式会社	日本 100.00	¥172,000
		● 北倉興発株式会社	日本 100.00	¥50,000
		● 生田アンドマリン株式会社	日本 100.00	¥26,500
		● 株式会社ジャパンエクスプレス	日本 100.00	¥99,960
		● 日本水路図誌株式会社	日本 95.25	¥32,000
		● Jentower Ltd.	British Virgin Islands 100.00	US\$0
		● 北日本曳船株式会社	日本 62.00	¥50,000
		● 神戸曳船株式会社	日本 100.00	¥50,000
		● 興産管理サービス株式会社	日本 100.00	¥20,000
● 興産管理サービス・西日本株式会社		日本 100.00	¥14,400	
● エムオーツリスト株式会社		日本 100.00	¥250,000	
● 商船三井興産株式会社		日本 100.00	¥300,000	
● 商船三井客船株式会社		日本 100.00	¥100,000	
● 商船三井キャリアサポート株式会社		日本 100.00	¥100,000	
● 商船三井海事株式会社		日本 100.00	¥95,000	
● 商船三井テクノトレード株式会社		日本 100.00	¥490,000	
● 日本栄船株式会社		日本 87.26	¥134,203	
● 西日本総合設備株式会社		日本 100.00	¥10,000	
● 株式会社丹新ビルサービス		日本 100.00	¥20,000	
● 東海曳船株式会社		日本 70.00	¥10,000	
● 宇部ポートサービス株式会社		日本 99.39	¥14,950	
● White Lotus Properties Ltd.		British Virgin Islands 100.00	¥6,810,000	
● パナマ国内の備船会社(1社)				
● その他(2社)				
○ 新洋海運株式会社		日本 36.00	¥100,000	
○ South China Towing Co., Ltd.		Hong Kong 25.00	HK\$12,400	
○ Tan Cang-Cai Northern Maritime Joint Stock Company		Vietnam 36.00	VND 118,560,000	
○ Tan Cang-Cai Mep Towage Services Co., Ltd.		Vietnam 40.00	VND 112,717,115	
その他		● Euromol B.V.	Netherlands 100.00	€ 8,444
		● Linkman Holdings Inc.	Liberia 100.00	US\$3
		● Mitsui O.S.K. Holdings (Benelux) B.V.	Netherlands 100.00	€ 17,245
		● MOL (Americas) LLC.	U.S.A. 100.00	—
		● MOL (Americas) Holdings, Inc.	U.S.A. 100.00	US\$200
		● MOL (Asia Oceania) Pte. Ltd.	Singapore 100.00	S\$2,350
		● MOL (Europe Africa) Ltd.	U.K. 100.00	US\$8,402
		● エム・オー・エル・アカウンティング株式会社	日本 100.00	¥30,000
		● 株式会社エム・オー・エル アジャストメント	日本 100.00	¥10,000
		● MOLエンジニアリング株式会社	日本 100.00	¥20,000
		● 商船三井システムズ株式会社	日本 100.00	¥100,000
	● MOL Manning Service S.A.	Panama 100.00	US\$3,889	
	● 株式会社MOLマリン	日本 100.00	¥100,000	
	● 商船三井オーシャンエキスパート株式会社	日本 100.00	¥100,000	
	● エム・オー・エル・シップマネージメント株式会社	日本 100.00	¥50,000	
	● 株式会社MOLシッピング	日本 100.00	¥50,000	
	● MOL Treasury Management Pte. Ltd.	Singapore 100.00	US\$2,000	
	○ その他(1社)			

* MOLには株式会社商船三井及びその子会社を含みます。

MOL Group's Global Network

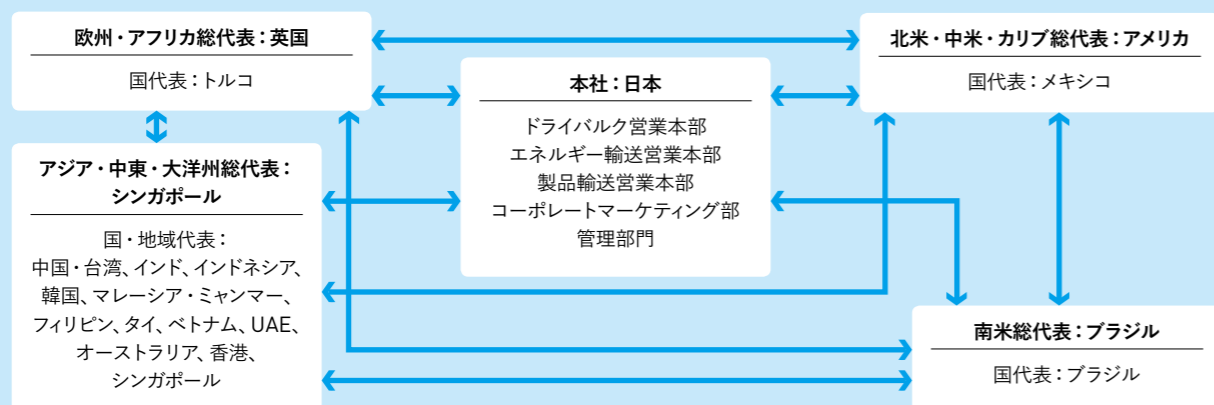
グループ会社拠点 国・地域

欧州・アフリカ		アジア・中東・オセアニア			北米・中米・カリブ
英国	ドイツ	日本	シンガポール	オマーン	アメリカ
オランダ	オーストリア	中国	ベトナム	オーストラリア	カナダ
ベルギー	チェコ	韓国	タイ	ニュージーランド	メキシコ
フランス	エジプト	台湾	インドネシア		
イタリア	アルジェリア	香港	インド		
トルコ	ガーナ	フィリピン	スリランカ		
ロシア	ケニア	ミャンマー	カタール		
ポーランド	南アフリカ	マレーシア	UAE		
					南米
					ブラジル
					チリ



ONE MOLグローバル情報戦略ネットワーク

—部門・国・地域を跨ぎ、情報連携—



情報開示と社外からの評価

積極的な情報開示とエンゲージメントの推進

当社は、経営・財務情報の適時・的確な開示を重要事項と認識し、株主・投資家への説明責任を果たすとともに、その声を経営にフィードバックするよう努めています。当社のIR活動の特長は、経営トップが率先してその任にあたっていることで、2018年度においても「将来戦略は社長自らが直接語りかけるべきもの」との信念のもと、中間・通期決算説明会、及び国内外での投資家とのミーティングに社長が積極的に出席しました。また当社は、国内外を問わず開示の公平性に留意しており、四半期ごとの決算発表にあたっては、東京証券取引所のTDnetに和文の決算短信とその英文版を開示すると同時に、和・英文両方の決算説明資料をホームページに掲載し、通知を希望する国内外投資家にメールで配信しています。さらに、経営戦略や投資計画、市況情報などについても、ホームページを通じて積極的に情報発信を行っています。

当社はコーポレートガバナンス・コードにも謳われている通り、機関投資家との建設的な対話も積極的に行っており、その方針に変更はありません。また、従来から投資家・アナリストとの議論の

内容については、定期的に経営へのフィードバックを行っています。2018年4月に施行されたフェア・ディスクロージャー・ルールにも十分配慮しつつ、より一層、コミュニケーションの質・量を強化していきます。

説明責任の履行は、経営・財務情報のみにとどまりません。全てのステークホルダーに対し、事故などのネガティブな情報を含めて速やかに開示する基本姿勢を貫いており、また、定期的に緊急時メディア対応訓練を実施し、迅速かつ適切な情報開示が維持できるような体制強化にも努めています。

今後も様々なステークホルダーとの密接なコミュニケーションを通じて、当社の事業方針・運営に対する信頼の向上に努めていきます。

IR活動実績 2018年度(2018年4月～2019年3月)

活動	回数	内容
アナリスト・機関投資家向け	決算説明会	4回 四半期ごとの説明会
	社長スモール・ミーティング	4回 国内のアナリストを招き開催
	海外ロードショー	5回 欧州2回、アジア2回、北米1回
海外機関投資家向け	証券会社主催カンファレンス	4回 国内カンファレンスに参加(個別ミーティング)
	個人投資家向け	個人投資家向け会社説明会 2回 個人投資家向けセミナーへ参加(名古屋、高松各1回開催)

IR資料(ホームページ掲載)

資料	和文	英文
決算情報	○	○
適時開示資料(決算短信等)	○	○
決算説明会資料(含むQ&A要旨)	○	○
統合報告書	○	○
有価証券報告書	○	—
四半期報告書	○	—
株主宛事業報告書	○	—*
インベスターガイドブック	○	○
マーケットデータ	○	○

*「Business Report」として当社の仮訳を掲載

社外からの評価



・SMBC働き方改革融資

当社のこれまでの取り組み(P.40参照)が評価され、(株)三井住友銀行の「SMBC働き方改革融資」において今後の働き方改革が期待できるグロス企業に選定(2017年度)。

THE INCLUSION OF MITSUI O.S.K. LINES, LTD. IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF MITSUI O.S.K. LINES, LTD. BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

用語集(50音順)

■安定利益

2年以上の契約から安定的に計上される利益、及び安定性の高い事業からの利益のこと。具体的にはドライバルク船、油送船、LNG船・海洋事業それぞれの中長期契約(2年以上)からの利益、及び関連事業、その他事業の利益を指す。

■エタン船

エタン船は再液化装置を搭載した液化エタン輸送の専用船を指し、マイナス92度の液化エタンを輸送する。LNG船がマイナス162度、LPG船がマイナス42度の貨物を想定しているのに対して、エタン船はいわば両者の中間に位置付けられる。

■ケミカル船(ケミカルタンカー)

多品種の液体化学貨物を同時に輸送するために多数のタンクを備えたタンカー。タンクごとに独立したパイプライン、カーゴポンプや温度調節機能を持つほか、洗浄のための設備等を備えた複雑な仕様となっている。

■サブシー支援船

海洋石油・ガス田の開発・生産に必要な海底設備の据付・メンテナンス・回収を行う作業船。

■市況エクスポージャー

船舶を中長期に調達(自社保有及び中長期備船)しているにもかかわらず、短期の貨物輸送契約しか付いていない場合、船舶の調達と運用の期間ミスマッチにより、海運市況変動のリスクを取っている状態となる。当社では「中長期調達船で、2年以上の契約が付いていない船」を市況エクスポージャー船と定義し、この割合をモニターしながら、市況変動リスクを適切にコントロールしている。

■中小型バルカー

主に石炭、穀物、塩、セメント、鋼材などの一般ばら積み貨物を輸送するバナマックス型、ハンディマックス型、スモールハンディ型のドライバルク船。

■プール

海運会社(オペレーター)や船主(オーナー)が船舶を持ち寄り、共同運航する仕組み。

■「洋上に見える化」

ICTを活用することで洋上における船舶や貨物の状況を可視化し、最適運航の実現を図るとともに、顧客に付加価値のあるサービスを提供する取り組み。例えば、気象・海象のビッグデータを分析し、より安全な運航や最適航路の特定に活かすほか、エンジン等の機関の稼働状況を陸上からも遠隔でモニタリングしてメンテナンス手配を行うといった手法により、運航の安全性や船舶管理の効率性の向上を図る。

■ FPSO(Floating Production, Storage and Offloading System)

浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備。洋上で原油を生産し、生産した原油を設備内のタンクに貯蔵して、直接輸送用タンカー(シャトルタンカー)へと積出を行う設備のこと。

■ FSRU(Floating Storage and Re-gasification Unit)

■ FSU(Floating Storage Unit)

FSUは「浮体式LNG貯蔵ユニット」のことで、洋上でLNGを貯蔵する設備を指す。FSRUは「浮体式LNG貯蔵・再ガス化ユニット」のことで、FSUの機能に加え、タンク内のLNGを気化(再ガス化)して陸上パイプラインへ払い出す能力を有する。両方とも従来の陸上受入基地に比べ、低コストかつ短期間に受入体制を整える有力なソリューションとして、世界各地で導入計画が進んでいる。

■LNG船

天然ガスを液化したLNG(Liquefied Natural Gas: 液化天然ガス)を運ぶタンカー。マイナス162度で液化する天然ガスを輸送するため超低温に耐える特殊な材質のタンク、荷役における事故を防ぐ緊急遮断装置など、多様な技術が駆使されている。

■RORO(Roll-on/Roll-off)船

フェリーのようにランプウェイを備え、トラックやトレーラーなどの車両を収納する車両甲板を持つ船。クレーンなどの荷役機器を使わず、貨物である車両が自走して荷役を行う。一般的にフェリーが貨物車両に加えて旅客・自家用車も輸送するのに対し、RORO船は貨物車両をメインに輸送する。

■SOx

二酸化硫黄(SO₂)など硫黄酸化物の総称で、石油や石炭など、硫黄分を含む化石燃料が燃焼する際に発生する大気汚染物質。海運業界では船舶からの排出ガス中のSOx量を抑制するため、燃料油に含まれる硫黄分含有率を大幅に低減する規制が2020年に発効する。

株主情報

資本金	65,400,351,028円
本社	〒105-8688 東京都港区虎ノ門二丁目1番1号
従業員数	1,026人
商船三井グループ従業員数 (親会社及び連結決算対象会社)	8,941人
発行可能株式総数	315,400,000株
発行済株式数	120,628,611株
株主数	85,217名
上場証券取引所	東京
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
上記連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 Tel: 0120-782-031(通話料無料)
コミュニケーションツール	MOLレポート(日本語/英語) インベスターガイドブック(日本語/英語) マーケット・データ(日本語/英語) ニュースリリース(日本語/英語) ホームページ(日本語/英語)

(2019年3月31日現在)

お問い合わせ

株式会社商船三井

コーポレートコミュニケーション部
IRチーム

〒105-8688

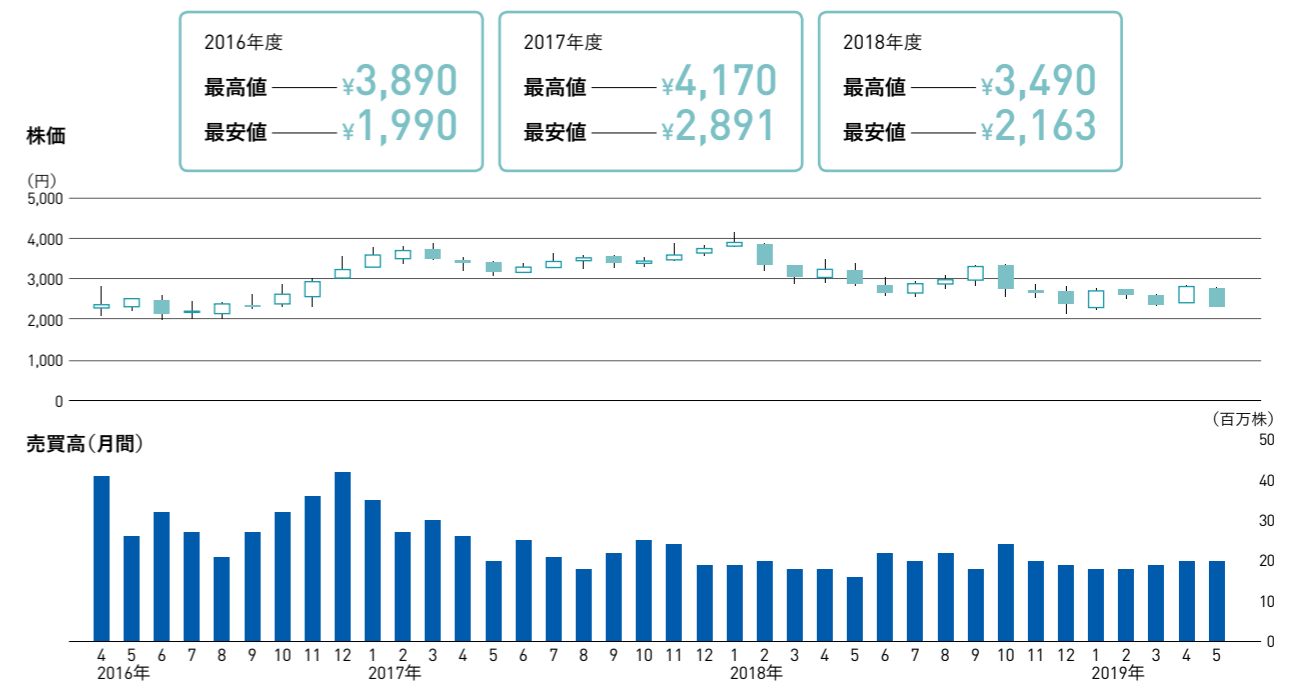
東京都港区虎ノ門二丁目1番1号

MAIL iromo@molgroup.com

WEB <https://www.mol.co.jp>



株価・売買高の推移*



* 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っています。
2016年度は株式併合が会計年度の期首に行われたと仮定して算出した値です。